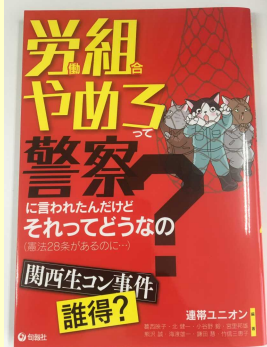


関西生コン事件 を語る第2弾

資本と権力が一体
組合潰しに明け暮れ
その本質を暴く！

領価 1,300円
全日建運輸連帯ユニオン
問い合わせ=宮川



労働運動委員会ニュース

No. 260 2020年6月1日

発行責任者 宮川 敏一
東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階
TEL (03) 6380-9960 FAX (03) 46380-9963
E-mail miyakawa@sinsyakai.or.jp

武委員長が641日ぶり保釈！ 湯川副委員長は同時とならず 京都地裁の連続抗議スタンディングも功を奏す



関ナマ支部武建一委員長

5月29日深夜、武建一委員長がようやく保釈された。最初の逮捕が2018年8月28日、滋賀県警組対課によるフジタ事件だったから、実に641日ぶりだ。大阪拘置所から出てきた武委員長は、「応援してくれたみなさんのおかげ。ありがとう。感謝しています」と元気な声で笑顔を見せた。

一方、もう1人の湯川裕司副委員長は、同時にとならなかつたが、そう遠くない時期の保釈が見込まれる。

「ただちに保釈せよ」の運動の高まりがあった

異常な逮捕劇の連続、そして、600日を超す長期勾留。これに対し、地元大阪や京滋の労組・市民団体による弾圧反対実行委員会は5月18日から、京都地裁前で連日の抗議行動をしてきた。

静岡の会、東海の会も地裁に申し入れをおこない、25日には「関西生コンを支援する会」が鎌田慧さん、佐高信さんらの直筆署名をもって京都地裁刑事部に要



請に出かけ、早期保釈を迫った。「こうした各地のみなさまの支援のおかげです。心から感謝申し上げます」と全日本建設運輸連帯労働組合小谷野毅書記長のメッセージが届いた。

600日も拘束しなければ 明らかにできない真実などない

5月25日、「関西生コンを支援する会」は、京都地裁刑事部に対し、鎌田慧、佐高信、宮里邦雄、海渡雄一、内田雅敏ら共同代表が直筆署名した要請書を提出。武委員長と湯川副委員長の2人をただちに保釈するよう申し入れた。

共同代表の藤本泰成さん（平和フォーラム）は、

組合弱体化が目的

労働法学者有志78人が公表した抗議声明。代表して、吉田美喜夫さん（立命館大学名誉教授）は、「刑事事件で複雑というかもしれないが、600日も拘束しない」と明らかにできないような真実だったら、それはないものがあるものとしてつくりあげようとしている」と強調した。

連日の抗議行動、裁判所申し入れ 5月18日〜29日まで、京滋実行委員会など地元の 労組・市民団体が京都地裁前で連日昼休み抗議行動をしてきた。

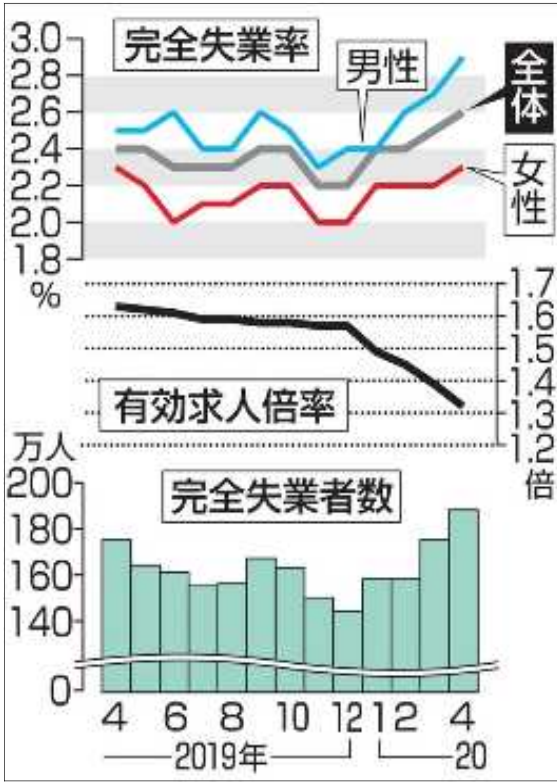
非正規労働97万人減、過去最大

新型コロナウイルス緊急事態宣言で加速

総務省が5月29日発表した4月の労働力調査によると、パートやアルバイトなど非正規労働者は2019万人となり、前年同月比で97万人減った。

比較可能な14年1月以降で下落幅は過去最大。4月の就業者数は前年同月比80万人減の6628万人で、7年4カ月ぶりに減少に転じた。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う政府の緊急事態宣言発令の影響で雇用情勢が大きく悪化している実態が浮き彫りとなった。



年	非正社員の推移			
	全雇用者(万)	正社員(万・%)	非正規社員(万・%)	
1984	4195万人	3333 79.45%	604	14.39%
2014	5210万人	3302 63.37%	1906	36.58%
2015	5354万人	3316 61.93%	2034	38.08%
2016	5758万人	3356 58.28%	2064	35.84%
2017	5865万人	3456 58.22%	2061	35.14%
2018	5963万人	3478 58.22%	2152	36.23%
2019	6025万人	3497 60.25%	2190	36.34%
2020	5923万人	3563 64.14%	2019	32.06%

年	政策	回答額	連合	経団連	全体
2014	政労使会議	5928	2.07%	2.28%	1.60%
2015	政労使会議	6354	2.20%	2.52%	1.65%
2016	官民会議	5871	2.00%	2.27%	1.50%
2017	実現会議	5712	1.98%	2.34%	1.40%
2018	生産性革命	5934	2.07%	2.53%	1.48%
2019	生産性革命	6043	2.08%	2.46%	1.38%
2020	生産性革命	5683	1.93%	2.17%	1.30%

経団連の回答は「一部の大手企業をピックアップし

- 経団連 II 2・17%
 - 連合 II 1・93%
 - 全体平均 II 1・30%
- 大手86社平均 3500円

20春闘 1・30% (3500円) 実質賃金は下がり続けている

「解説」コロナによる解雇・雇止めが広がっている。労基法など守らない経営者が労働者を切り捨てる。上記図表の「非正規社員の推移」を見ると20年5月発表の非正規社員の数が減少した。一見「非正規が減った」と喜ぶべきだが、実は「解雇・雇止め」の乱発により、パート、アルバイトの首切りで数字が下がった。「雇用調整助成金」が1万5千円に上乗せされても効果は上がらない。コロナ解雇は2万人を超え、その数は増え続ける。

20年春闘の中間集約が、連合と経団連で公表した。大手86社平均 3500円

労働組合の賃上げを牽引してきた、産別の力量が低下して、波及効果も生まれなくなった。20春闘でも、JCなど主要産別がベアゼロを決めた。まして、トヨタなどは、回答額も非公開にした。追い打ちを

た良いとこ取りで、参考にならない。それでも、平均回答額の2・17%は最低水準の回答になった。労働組合の賃上げを牽引してきた、産別の力量が低下して、波及効果も生まれなくなった。20春闘でも、JCなど主要産別がベアゼロを決めた。まして、トヨタなどは、回答額も非公開にした。追い打ちを

都道府県	労働時間	労働日数	時給	日給	月給	年収
北海道	8時間	20日	861	6,888	137,760	1,653,120
山形県	8時間	20日	789	6,312	126,240	1,514,880
千葉県	8時間	20日	923	7,384	147,680	1,772,160
東京都	8時間	20日	1,013	8,104	162,080	1,944,960
新潟県	8時間	20日	829	6,632	132,640	1,591,680
愛知県	8時間	20日	926	7,408	148,160	1,777,920
大阪府	8時間	20日	964	7,712	154,240	1,850,880
広島県	8時間	20日	874	6,992	139,840	1,678,080
鳥取県	8時間	20日	788	6,304	126,080	1,512,960
福岡県	8時間	20日	840	6,720	134,400	1,612,800
鹿児島県	8時間	20日	787	6,296	125,920	1,511,040
全国平均	8時間	20日	901	7,208	144,160	1,729,920
1,000円	8時間	20日	1,000	8,000	160,000	1,920,000
1,500円	8時間	20日	1,500	12,000	240,000	2,880,000

左記の図表は、今年9月までの地域最低賃金表で、東京が時給千円を超えたと言っても、年収換算すると200万円にも満たない。春闘で大幅賃上げを果たさない最賃は上がらない。